

障害福祉サービス事業所（共同生活援助）ふれあいの家

(令和7年度 地域連携推進会議) 議事録

| | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|---|-------|--------|---------|--------|-----------|-----------------------|--------|-----------------|-------------|----------------------|-----|--|
| 開催日時 | 令和7年12月5日 金曜日 13時30分～14時45分 | | | | | | | | | | | | |
| 1. 開催場所 | 社会福祉法人おおぐち福祉社会ハートフル大口 会議室 | | | | | | | | | | | | |
| 2. 出席者 | <table><tr><td>入居者代表</td><td>大森 一倫様</td></tr><tr><td>入居者家族代表</td><td>都築 和代様</td></tr><tr><td>福祉に知見のある人</td><td>田代 波広様 (尾張北部地域アドバイザー)</td></tr><tr><td>地域の関係者</td><td>原 幸子様 (大口町民生委員)</td></tr><tr><td>市町村の障害福祉担当者</td><td>北村 嘉孝様 (長寿ふくし課：課長補佐)</td></tr><tr><td>事務局</td><td>奈須 里美(社会福祉法人おおぐち福祉会：施設長) 吉田 憲慎(グループホームふれあいの家：管理者)</td></tr></table> | 入居者代表 | 大森 一倫様 | 入居者家族代表 | 都築 和代様 | 福祉に知見のある人 | 田代 波広様 (尾張北部地域アドバイザー) | 地域の関係者 | 原 幸子様 (大口町民生委員) | 市町村の障害福祉担当者 | 北村 嘉孝様 (長寿ふくし課：課長補佐) | 事務局 | 奈須 里美(社会福祉法人おおぐち福祉会：施設長) 吉田 憲慎(グループホームふれあいの家：管理者) |
| 入居者代表 | 大森 一倫様 | | | | | | | | | | | | |
| 入居者家族代表 | 都築 和代様 | | | | | | | | | | | | |
| 福祉に知見のある人 | 田代 波広様 (尾張北部地域アドバイザー) | | | | | | | | | | | | |
| 地域の関係者 | 原 幸子様 (大口町民生委員) | | | | | | | | | | | | |
| 市町村の障害福祉担当者 | 北村 嘉孝様 (長寿ふくし課：課長補佐) | | | | | | | | | | | | |
| 事務局 | 奈須 里美(社会福祉法人おおぐち福祉会：施設長) 吉田 憲慎(グループホームふれあいの家：管理者) | | | | | | | | | | | | |
| 3. 会議内容 | <ol style="list-style-type: none">あいさつ出席者自己紹介「地域連携推進会議」について簡単に説明。法人紹介 法人パンフレットを使用し、グループホームの説明を行う。事業報告について ○令和6年度ふれあいの家の事業報告資料を基に報告を行う。 定員5名 (利用者：男性5名) 5名中4名が法人内の通所施設に通っている。1名は外部就労している。 年間利用率は、87.2% 週末に自宅へ帰るため、年間開所日数は300日となっています。 利用者のグループホームでの生活や活動について報告を行う。 | | | | | | | | | | | | |
| | <p>令和6年度の活動報告</p> <p>令和6年11月にハートフルまつりに参加 令和7年1月に新年会を行う。</p> <p>2月に扶桑イオンのイエローレシートキャンペーンに参加 3月に138タワーパークへお花見に行く。</p> <p>誕生日には、職員と一緒にケーキを買いに行き夕食時にお祝いをしました。 クリスマス会は、インフルエンザ蔓延のため急遽中止となりました。</p> | | | | | | | | | | | | |
| | <p>避難訓練について</p> <p>令和6年9月、11月、令和7年2月に地震・火災想定をして行いました。</p> | | | | | | | | | | | | |
| | <p>職員研修について</p> <p>GH職員向けに虐待防止研修、身体拘束、ハラスメント、感染症の予防及び蔓延防止の研修会を実施しました。</p> <p>管理者は権利擁護研修、障害福祉を考える会、人材育成について、指定障害福祉サービス事業所集団指導の研修に参加しました。</p> | | | | | | | | | | | | |
| | <p>地域との連携</p> <p>地域で行われている行事（お宮掃除、ゴミ当番など）には参加できていない。理由としては、日中は就労などをしているため、グループホームに入居者がいないため。また、土日も自宅に帰るため参加が難しい。現在、近所の方との交流はないが、今後は地域との関わりも増やしていきたい。</p> | | | | | | | | | | | | |

事故・ヒヤリハットの報告について※別紙にて説明を行う。

転倒2件、利用者内服薬に関する内容1件

- ・転倒について：ふらつきによる転倒
- ・利用者内服薬に関する内容について：服薬誤り

6 施設訪問の実施について（日程調整）

12月19日（金）10時から実施。

7 質疑応答

Q 避難場所はどこですか？

A 西小学校を予定しています。避難訓練時に実際に歩いて行こうという話をしていましたが実現していません。再度、避難場所と避難経路の確認をしていこうと思います。

Q 避難食は何日分ありますか？

A 4～5日分あります。

Q 職員配置について

A 13名の職員を配置しています。

管理者1名サービス管理責任者1名世話人6名、生活支援員5名です。

Q 障がいについて分からない人もいるので障がいについて勉強をする機会を作って欲しい。

A 障がいの特性や支援方法など伝える機会があれば是非お話をさせていただきたいです。

Q 利用者の方へ質問する。「ホームではいつも何をしているの？」

A 新聞を読んだり、パソコンをしたりしています。

家族の意見 自閉の人は一人で過ごすことが多い。他のグループホームに聞くとみんなで集まって活動していることを聞く。より多くの人と交流できると良い、無理をしないでいいのでみんなで話ができる時間があるといい。

評価、要望、助言等

- ・土日に自宅へ帰る人、帰らない人がいるが土日も生活をしていれば地域との交流や関わりがもてる。隣にある高齢者施設と関係を持てるといい。多くの人の目が入ってくることもグループホームにとって必要である。
- ・入居者の年代が30代から50代と幅広いので、週末に帰宅している家族の事を考え、グループホームでの生活が拠点となることも考えていくことが必要である。
- ・グループホームの食事も写真で良いから、見てみたいです。

最後に、来年以降もよろしくお願いします。と伝えて会議終了。